

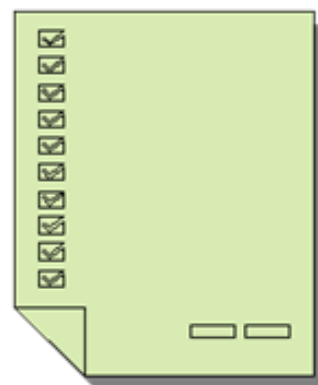
特定非営利活動法人
パーソナルコンピュータ利用技術学会
ニュースレター
JPCATS NEWS LETTER

No. 1

平成26年度

CONTENTS

- ・平成26年度 第9回全国大会の開催案内
- ・平成25年度 第8回全国大会の受賞者の声
- ・平成26年度 第1回通常総会の開催報告
- ・第4回「数理科学とコンピュータ」研究会の開催案内
- ・第2回 合同研究会の開催報告
- ・第3回「数理科学とコンピュータ」研究会の開催報告
- ・第8回「情報と社会」研究会の開催報告
- ・第8回全国大会の講演論文集販売のお知らせ
- ・論文募集
- ・論文誌販売のお知らせ



【平成26年度 第9回全国大会の開催案内】

	内 容
名 称	第9回 パーソナルコンピュータ利用技術学会 全国大会
日 時	平成26年12月6日(土) 10:00~17:00(予定) その後、懇親会を開催
場 所	慶應義塾大学 日吉キャンパス
締切日	発表申込・論文投稿 : 11月7日(金)までに延長しました 参加申込み : 11月29日(土)
詳 細	講演(発表)および聴講参加の申し込みなどの詳細は、本学会のWebページ「 http://jpcats.net/event/zenkoku9/index.html 」で、お知らせしています。

【平成25年度 第8回全国大会の受賞者の声】

☆優秀研究発表賞

『(B4-1)院内がん登録業務補助のための院内がん登録依頼データ管理システムの構築と運用』

仲本奈々(琉球大学大学院)

この度は、名誉ある優秀研究発表賞を賜り光栄です。琉球大学青木一雄教授のご指導のおかげと感じております。これまで、院内がん登録業務の改善のためのシステム開発を行ってきましたが、今後は、効率化や精度向上に繋がるシステム開発を進めていきたいと思っております。さらに、パーソナルコンピュータに関する知識や技術を深め、医療者のパーソナルコンピュータ利用技術の向上に繋げていきたいと思っております。

☆優秀研究発表賞

『(D2-4)化粧品の購買行動における情報の役割に関する一考察』

三木絵梨香 (千葉工業大学)

フィールド調査の結果を含め、研究の成果を聞いてくださる方に分かりやすく伝えるため、プレゼンテーションも工夫しました。この度、評価をしていただきましたことをとても嬉しく思っております。ありがとうございました。

この度、優秀研究発表賞をいただきましたこと、誠にうれしく存じます。「化粧品の購買行動における情報の役割に関する一考察」は、化粧品に関する調査がコアであり着手当初は懸念もありましたが、大きな成果となりうれしい限りです。

☆研究奨励賞

『(B2-3)問題探索型財務分析システム実用化にむけてのケース分析と事例検討』

星野直人 (大東文化大学)

私たちは図書館の日経ファイナンシャルクエストを用い、メガネ業界4社について問題探索型財務分析を行いました。

グラフの変化をみて学んでいくうちに財務指標についての理解ができるようになり、多くの観点や指標が理解をできるようになりました。

また、売上高経常利益率や売上高営業利益率についてだけ見ていくのではなく、5年間による指標を平均値と比べたことで動向を知ることができました。

メガネ業界以外についても多くの指標や観点から調べてみたいと思いました。

☆新人奨励賞

『(A4-1)Web サイトにおける情報取得時間の慣れによる個人差』

鈴木将吾 (大東文化大学)

私は、指導していただいた木川先生からのこの賞の受賞の知らせを聞いて、信じられない気持ちでいました。

原稿の内容や、発表の内容が、自分自身未熟であるので、出来に自信が持てなかったからです。

今回、木川先生と一緒に木川先生の演習を受けたみなさんに助けてもらい原稿を書くことや発表をすることができました。

☆優秀研究指導賞

『(D2-4)化粧品の購買行動における情報の役割に関する一考察』

遠山正朗 (千葉工業大学)

優秀研究指導賞という素晴らしい賞をいただけたと伺い、指導教員としましてこれ以上の幸せはございません。このテーマは、当人のもつ疑問を出発点として固めていったものですが、それを形づくる支援ができたこと大変うれしく存じます。

【平成 26 年度 第 1 回通常総会の開催報告】

	内 容
日 時	平成 26 年 5 月 26 日 (土) 10 : 00 ~ 11 : 00
場 所	立正大学 品川キャンパス 1 1 号館 4 階
総会の 目的事項	<p>【議決事項】</p> <p>第 1 号議案 平成 25 年度事業報告書, 活動計算書, 計算書類の注記, 貸借対照表, および財産目録等の決算に関する書類の件</p> <p>第 2 号議案 平成 26 年度事業計画および収支予算の件</p> <p>第 3 号議案 定款の変更に関する件</p> <p>いずれも総会提案通りに出席者全員の賛成で可決されました。</p> <p>【報告事項】</p> <p>第 3 期役員等の紹介</p> <p>上記の内容を報告いたしました。</p>

【第 4 回「数理学とコンピュータ」研究会の開催案内】

	内 容
日 時	平成 26 年 11 月下旬 か 12 月上旬 (全国大会前後) 開催予定
場 所	未 定
詳 細	講演 (発表) 内容の詳細は、本学会の Web ページの「研究会のページ」から、「数理学とコンピュータ http://yamashita-lab.net/msg/ 」をリンクしていますので、そちらをご参照ください。

【第 2 回 合同研究会の開催報告】

	内 容
日 時	平成 26 年 3 月 8 日 (土) 12 : 30 ~ 17 : 00
場 所	立正大学 品川キャンパス 1 1 号館 4 階
参加者数	11 名
対象研究会	「情報と社会」研究会, 「ヒューマンインタラクション」研究会, 「コンピュータ技術と環境動態」研究会, 「数理学とコンピュータ」研究会の合同研究会
講演プロ グラム	<p>【招待講演】</p> <p>1. 衛星データを利用した高等学校における環境教育の実践 白木洋平 (立正大学)</p> <p>第 7 回「情報と社会」研究会</p> <p>2. 算数や数学における不正解理由別教授法 次郎丸沢 (山形大学大学院理工学研究科), 小坂哲夫 (山形大学大学院理工学研究科), 松尾徳朗 (産業技術大学院大学)</p> <p>3. コンベンション運営業務改善モデルに基づく経済波及効果予測 村磯毅, 大塚実, 納 伸一郎, 福島壽一, 松尾徳朗 (産業技術大学院大学)</p>

	<p>第1回「ヒューマンインタラクション」研究会</p> <p>4. ARのゲームへの適用の可能性～ボードゲームを例として～ 福田真規夫（大阪国際大学）</p> <p>第4回「コンピュータ技術と環境動態」研究会</p> <p>5. 低高度の空中立体写真撮影法「ヤジロベエ」の開発 北沢俊幸，白木洋平，李盛源（立正大学），千賀有希子（東邦大学）</p> <p>第2回「数理学とコンピュータ」研究会</p> <p>6. On Rayleigh Fading and Lattice in Algebraic Numbers 永田清（大東文化大学）</p> <p>7. Wolfram Alpha で入試数学問題を解く 鈴木治郎（信州大学）</p> <p>8. On the $3x+d$ problem 山下倫範（立正大学）</p>
開催状況	<p>昨年12月に開催された第1回合同研究会から4カ月ぶりに開催しました。いろいろなテーマや内容があり、非常に幅広い研究結果が発表されましたが、お互いの分野の内容の理解を深めたりして、交流も深まったようです。発表後の質疑応答も活発であり、今後も時間の許す限り、合同研究会を実施していきたいです。</p>

【第3回「数理学とコンピュータ」研究会の開催報告】

	内 容
日 時	平成26年7月26日（土） 16:00～17:30
場 所	立正大学 品川キャンパス 11号館 4階
参加者数	5名
開催プログラム	<p>【招待講演】</p> <p>Importance of management unit scale in ecosystem management: an example in fisheries 高科直（九州大学／カリフォルニア大学デービス校）</p>
開催状況	<p>一時帰国された高科直氏（DC1，九州大／UCDavis）をお招きしての、最近の研究成果をご講演頂きました。ただ、急に開催が決定したため、皆様に案内する時間が少なく、参加人数が少なかったのですが、残念でした。</p>

【第8回「情報と社会」研究会の開催報告】

	内 容
日 時	平成26年8月30日（土） 10:00～13:00
場 所	北九州国際会議場 31会議室
参加者数	名
詳細	次回に掲載予定

【第8回全国大会の講演論文集販売のお知らせ】

講演論文集（CD-ROM 付き）を販売しております。会員、非会員で講演論文誌の金額が異なります。なお、送料・手数料は1回の申し込みに付き 500 円です。

会員、非会員の何れかを明記して、メールで事務局 office@jpcats.net までご連絡ください。

・会員：2,000 円／冊 ・非会員（一般）：3,000 円／冊 ・非会員（学生）：2,000 円／冊

【論文募集】

パーソナルコンピュータ利用技術学会論文誌 第9巻 第2号 への論文 募集

論文投稿の詳細は、本学会の Web ページ「<http://jpcats.net/index.html>」をご参照ください。

【論文誌販売のお知らせ】

論文誌の最新号およびバックナンバーを販売しております。

第1巻～第8巻第1号は1冊 1,000 円、第8巻第2号は1冊 3,000 円で、送料・手数料は1回の申し込みに付き 500 円です。ご希望の巻号を明記して、メールで事務局 office@jpcats.net までご連絡ください。

巻・号・年	表紙	目次
第7巻 第1号 2013年 3月		●巻頭言 神保雅人 <論文> 材料供給リスク評価アルゴリズム 稲田禎一, 松尾徳朗 韓国におけるインターネット利用の心理的社会的問題～依存症を中心として 青木智子 Excel VBA による授業評価分析ソフトウェアの開発 菅原 良, 神崎秀嗣, 佐藤喜一 情報通信ネットワークの授業における理解度確認について 竹井 潔 <解説> 韓国の大学特性化教育とわが国の専門性深化への対応 西谷成昭, 坂本眞一郎
第8巻 第1号 2013年 10月		●巻頭言 福田真規夫 <研究論文> 特微量解析による子宮頸癌の診断支援システム 加茂雄吾, 田中敏幸 弱条件組合せ線形計画法による材料の配合設計と供給リスクマッピング 稲田禎一, 松尾徳朗 @CDM:汎用性キャリア・コンサルティングツール 次郎丸沢, 松尾徳朗
第8巻 第2号 2014年 3月		●巻頭言 上山俊幸 <研究論文> 全国調査に基づいた授業評価アンケート質問項目の傾向分析 菅原良, 神崎秀嗣, 佐藤喜一

【編集後記】

平成26年のニュースレター第1号をお届けします。12月6日に開催されます全国大会の論文投稿の締切が**11月7日（金）**に延長されましたので、ぜひ投稿をお願いします。本年度の第9巻第1号の論文も発行予定ですし、第2号の論文も募集しますので、よろしくお願いたします。

広報委員会では、ニュースレターの内容について、皆様のご意見を歓迎いたしますので、委員会までお寄せください。

特定非営利活動法人 パーソナルコンピュータ利用技術学会 ニュースレター

JPCATS NEWS LETTER

平成26年度 第1号 2014年11月発行

編集・発行責任：特定非営利活動法人 パーソナルコンピュータ利用技術学会

広報委員会 委員長 山内美恵子 pr@jpcats.net